

令和3年度

## 衣浦東部広域連合決算の概要

衣浦東部広域連合



## 令和3年度衣浦東部広域連合決算の概要

令和3年度の予算執行では、衣浦東部広域連合広域計画における5つの施策を引き続き推進し、緊急度・優先度が高い施策に重点を置き実施しました。

1つ目は、消防施設、消防車両などの計画的な整備を行い、消防力の充実に努めたことです。車両については、車両整備計画に基づき、水槽付消防ポンプ自動車など4車種10台を更新し、施設については、保全計画に基づき碧南北分署の車庫オーバースライディングドア改修工事、刈谷消防署3階訓練研修室照明改修工事など、建物及び設備の長期活用を図りました。

2つ目は、救命率向上のため、応急手当の普及啓発を図るとともに、救急救命士の計画的な養成と救急隊員の専門的知識・技術の習得、医療機関との連携による救急教育体制の充実を図りました。救急救命研修所への派遣や病院実習への参加を引き続き実施したほか、救急隊等が使用するAEDなどの資機材の更新を実施しました。

また、新型コロナウイルス感染症への対策として、患者搬送具（アイソレータ）の追加配備、救急車に感染防止対策間仕切りボード及びオゾン発生装置を設置し、市民を安全に救急搬送するための環境整備を図りました。

3つ目は、住民の防火防災意識を高め、災害に強いまちづくりを推進し、住宅防火対策、放火防止対策など火災予防の普及啓発活動を図ったことです。また、火災による被害の拡大を防ぐため、消防法令違反の効率的かつ効果的な違反是正体制の充実強化にも取り組みました。

4つ目は、消防指令システムを計画的に整備するため、対象機器の更新を行いました。老朽化による故障などのリスクを軽減し、消防指令システムの安定稼働を図りました。

5つ目は、消防団、防火関係団体、関係市、その他関係機関との連携を強化することで、消防署が中心となり、各種事業を実施しました。

( 目 次 )

1 歳入歳出決算

(1) 歳入	3
(2) 歳出	4
(3) 決算	4

2 前年度比較

(1) 決算収支の状況	5
(2) 歳入	5
(3) 歳出	
ア 目的別決算額	6
イ 性質別決算額	6

主要事業

消防力の充実

1 車両等購入事業 (消防課)	7
2 施設整備事業 (各署)	8

救命率向上

3 救急業務管理事業 (消防課)	9
------------------	---

予防啓発と違反是正

4 一般事務費事業 (予防課)	10
-----------------	----

通信指令システムの安定稼働

5 高機能消防指令センター総合整備事業 (通信指令課)	11
-----------------------------	----

# 1 歳入歳出決算

## (1) 歳入

(単位:円)

款	項	予算現額	調定額	収入済額	不納 欠損額	収入 未済額	予算現額と 収入済額と の比較
1 分担金 及び負担金		5,161,530,000	5,161,530,975	5,161,530,975	0	0	975
	1 分担金	5,161,530,000	5,161,530,975	5,161,530,975	0	0	975
2 使用料 及び手数料		19,548,000	20,479,500	20,479,500	0	0	931,500
	1 使用料	24,000	24,000	24,000	0	0	0
	2 手数料	19,524,000	20,455,500	20,455,500	0	0	931,500
3 国庫支出金		97,821,000	97,821,331	97,821,331	0	0	331
	1 国庫補助金	96,266,000	96,266,000	96,266,000	0	0	0
	2 国庫負担金	1,555,000	1,555,331	1,555,331	0	0	331
4 県支出金		41,000	60,000	60,000	0	0	19,000
	1 県交付金	41,000	60,000	60,000	0	0	19,000
5 財産収入		4,266,000	7,070,118	7,070,118	0	0	2,804,118
	1 財産運用収入	4,264,000	5,607,118	5,607,118	0	0	1,343,118
	2 財産売払収入	2,000	1,463,000	1,463,000	0	0	1,461,000
6 寄附金		1,000	0	0	0	0	△1,000
	1 寄附金	1,000	0	0	0	0	△1,000
7 繰越金		257,597,000	257,596,025	257,596,025	0	0	△975
	1 繰越金	257,597,000	257,596,025	257,596,025	0	0	△975
8 諸収入		15,366,000	18,990,639	18,990,639	0	0	3,624,639
	1 雑入	15,366,000	18,990,639	18,990,639	0	0	3,624,639
9 連合債		423,700,000	423,700,000	423,700,000	0	0	0
	1 連合債	423,700,000	423,700,000	423,700,000	0	0	0
歳入合計		5,979,870,000	5,987,248,588	5,987,248,588	0	0	7,378,588

### 款別の主な内容

- 1 款 歳入全体の86.2%
- 2 款 行政財産目的外使用料（キャッチ定点カメラ）、危険物施設許可等手数料等
- 3 款 消防防災施設整備費補助金（高機能消防指令センター総合整備事業）  
緊急消防援助隊活動費負担金
- 4 款 権限移譲事務交付金（煙火消費許可事務及び液化石油ガス設備届出事務）
- 5 款 自動販売機設置に係る土地建物貸付収入、車両等売払収入
- 8 款 派遣職員負担金、職員駐車場利用負担金等
- 9 款 高機能消防指令センター機器更新に係る連合債

## (2) 歳出

(単位:円)

款	項	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	予算残額	予算現額と 支出済額と の比較
1 議会費		2,243,000	2,225,045	0	17,955	17,955
	1 議会費	2,243,000	2,225,045	0	17,955	17,955
2 総務費		218,112,000	199,637,575	0	18,474,425	18,474,425
	1 総務管理費	217,904,000	199,467,375	0	18,436,625	18,436,625
	2 監査委員費	89,000	88,800	0	200	200
	3 選挙費	119,000	81,400	0	37,600	37,600
3 消防費		5,734,194,000	5,575,643,298	12,250,000	146,300,702	158,550,702
	1 消防費	5,734,194,000	5,575,643,298	12,250,000	146,300,702	158,550,702
4 公債費		5,321,000	4,819,822	0	501,178	501,178
	1 公債費	5,321,000	4,819,822	0	501,178	501,178
5 予備費		20,000,000	0	0	20,000,000	20,000,000
	1 予備費	20,000,000	0	0	20,000,000	20,000,000
歳出合計		5,979,870,000	5,782,325,740	12,250,000	185,294,260	197,544,260

## 款別の主な内容

- 2 款 事務局人件費 108,737,370円  
システム管理事業（一般管理費、人事管理費） 56,403,279円
- 3 款 常備消防費 4,365,367,515円  
消防局人件費 3,944,721,442円  
非常備消防費（消防団報酬・報償費・旅費） 122,980,619円  
消防施設費 1,087,295,164円  
工事請負費 35,684,550円  
碧南消防署北分署オーバースライダー改修工事、刈谷消防署照明改修工事 等  
備品購入費 885,566,903円  
高機能消防指令センター機器更新、高規格救急自動車4台 等  
消火栓設置・維持管理負担金 132,622,540円  
繰越明許 12,250,000円  
貯水槽整備事業（安城市）

## 予算残額の主な内容

- 2 款 事務局人件費 4,472,630円
- 3 款 消防局人件費 41,684,496円  
非常備消防費（消防団報酬・報償費・旅費） 55,006,381円  
消火栓設置負担事業等 12,523,460円

## (3) 決算

歳入決算額	5,987,248,588 円	
歳出決算額	5,782,325,740 円	
歳入歳出差引残額	204,922,848 円	翌年度繰越

## 2 前年度比較

### (1) 決算収支の状況

(単位:円)

区 分		令和3年度	令和2年度
歳入総額	A	5,987,248,588	5,622,407,819
歳出総額	B	5,782,325,740	5,364,811,794
歳入歳出差引額	C	204,922,848	257,596,025
翌年度へ繰り越すべき財源	D	12,250,000	2,000,000
実質収支	C-D E	192,672,848	255,596,025
単年度収支		△62,923,177	107,222,021

### (2) 歳入

決算額

(単位:円)

款 の 名 称	令和3年度A	令和2年度B	増減額 (A-B)
1 分担金及び負担金	5,161,530,975	5,355,455,996	△193,925,021
2 使用料及び手数料	20,479,500	21,077,750	△598,250
3 国庫支出金	97,821,331	72,529,000	25,292,331
4 県支出金	60,000	47,000	13,000
5 財産収入	7,070,118	7,609,538	△539,420
6 寄附金	0	0	0
7 繰越金	257,596,025	148,374,004	109,222,021
8 諸収入	18,990,639	17,314,531	1,676,108
9 連合債	423,700,000	0	423,700,000
歳 入 合 計	5,987,248,588	5,622,407,819	364,840,769

増減の主な理由

- 1 款 歳出総額の減額に伴う減
- 2 款 危険物施設許可等手数料の減 (令和3年度1,388件、令和2年度1,445件)
- 3 款 消防防災施設整備費補助金、緊急消防援助隊活動費負担金
- 5 款 土地建物貸付収入の減
- 8 款 自動車事故共済保険金収入 前年度比1,495千円の増
- 9 款 高機能消防指令センター機器更新に係る連合債

(3) 歳出

ア 目的別決算額

単位：円

款の名称	令和3年度A	令和2年度B	増減額(A-B)
1 議会費	2,225,045	2,096,697	128,348
2 総務費	199,637,575	197,702,808	1,934,767
3 消防費	5,575,643,298	4,960,197,369	615,445,929
4 公債費	4,819,822	204,814,920	△199,995,098
5 予備費	0	0	0
歳出合計	5,782,325,740	5,364,811,794	417,513,946

増減の主な理由

3 款 R3高機能消防指令センター総合整備事業に係る事業費の増

4 款 H28高機能消防指令センター総合整備事業に係る償還終了による減

イ 性質別決算額

単位：千円

区分	令和3年度A	令和2年度B	増減額(A-B)
人件費	4,105,174	4,037,720	67,454
物件費	1,136,500	461,460	675,040
維持補修費	12,504	14,773	△2,269
扶助費	55,415	54,165	1,250
補助費等	97,912	93,125	4,787
普通建設事業費	370,001	498,754	△128,753
公債費	4,820	204,815	△199,995
歳出合計	5,782,326	5,364,812	417,514

増減の主な理由

人件費 事務局・消防局職員給与費 前年度比54,743千円の増

物件費 高機能消防指令センター総合整備事業 637,230千円

普通建設事業費 車両購入費用 前年度比81,275千円の減

公債費 H28高機能消防指令センター総合整備事業に係る償還終了による減

# 消防力の充実

## 1 車両等購入事業（消防課）

【決算額】 247,679千円（3款1項3目 消防施設費）

【事業目的】 車両整備計画に基づき、老朽化した消防車両等の更新を行い、消防業務の体制強化を図る。

### 【事業実績】

更新車両	台数	配備部署
水槽付消防ポンプ自動車（水Ⅰ－B型）	2	刈谷消防署
		安城消防署
高規格救急自動車 （高度救命処置用資機材含む）	4	刈谷消防署
		安城消防署
		知立消防署
		高浜消防署
指令車	1	知立消防署
連絡車	3	刈谷消防署
		刈谷南分署
		事務局



## 消防力の充実

### 2 施設整備事業（各署）

【決算額】 39,094千円（3款1項3目 消防施設費）

【事業目的】 建築物の長期活用のため、保全計画に基づく建物及び設備の修繕・更新を行うとともに、施設の機能性の向上を図る。

#### 【事業実績】

内容（300万円以上のもの）	施設
車庫オーバースライディングドア改修工事	碧南北分署
訓練塔建設設計業務委託	安城消防署
照明改修工事	刈谷消防署



## 救命率向上

### 3 救急業務管理事業（消防課）

【決算額】 41,629千円（3款1項1目 常備消防費）

【事業目的】 救急の高度化に対応すべく、救急資器材を充実させ救命率の向上を図る。

【事業実績】 支出の主な内容  
AED4セット、バックボード6枚、AEDトレーナー4台、  
応急手当普及啓発用人形4体、ビデオ硬性挿管用喉頭鏡1台、  
オゾンガス発生装置16台



# 予防啓発と違反是正

## 4 一般事務費事業（予防課）

【決算額】 2,334千円（3款1項1目 常備消防費）

【事業目的】 市民の防火防災意識を高め、災害に強いまちづくりを推進し、住宅防火対策、放火防止対策など火災予防の普及啓発活動を図る。また火災による被害の拡大を未然に防ぐため、消防法令違反の効率的かつ効果的な違反是正体制の充実強化を図る。

【事業実績】

<査察是正状況> R3.4.1～R4.3.31

査察種別		違反数	是正数	是正率
1種	防火対象物定期点検及び防災管理点検を要する防火対象物 カラオケボックス等個室、自力避難困難者入所施設等の福祉施設	460	264	57.4
2種	不特定多数の者が出入りする防火対象物のうち、1種以外で自動火災報知設備の設置義務及び防火管理者の選任義務があるもの	1102	581	52.7
3種	1種及び2種以外で自動火災報知設備の設置義務及び防火管理者の選任義務があるもの	602	322	53.5
4種 5種	上記1種～3種以外の防火対象物	8	7	87.5
特定事業所		0		
危険物施設		294	248	84.4
全体		2,466	1,422	57.7



## 通信指令システムの安定稼働

### 5 高機能消防指令センター総合整備事業（通信指令課）

【決算額】 637,230千円（3款1項3目 消防施設費）

【事業目的】 デジタル無線を含む消防指令システムの機器を更新することで、信頼性のあるシステムを構築し、安定稼働を図る。

【事業実績】 平成28年度の全面更新から5年を経過するため、消防指令システムを構築している自動出動指令装置、地図等検索装置、指揮台、大型表示板等の主たる機器の更新。



